

動物がくれる力：教育、福祉、そして人生

大塚敦子著、岩波書店（岩波新書：新赤版）
2023.4. 1F 文庫・新書（146.813//088）

動物たちが与えてくれるものは日々の生活の癒しだけではなく、病気の子どもたちに寄り添ってくれるファシリテイドック、受刑者と共に心を癒して保護犬、など様々な場所で活躍しています。この本から動物たちのやさしさを感じ、その活動を応援してほしいです。



紹介者：中村



卒業旅行、ひとり旅、聖地巡礼…ちょっとそこまでの冒険から海外旅行まで、旅したくなる本をそろえました。まだ見ぬ世界をどうやって楽しむか、まずは下ごしらえに1冊どうぞ。

学生選書「ブックハント2023 Part2」展示

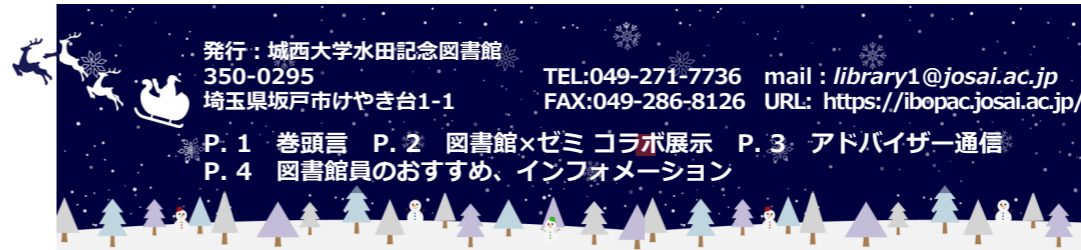


学生選書「ブックハント2023 Part2」でリクエストされた図書51冊を1階で展示しています。ブックハントは、図書館で購入する図書を学生が選べる企画です。同じ学生の視点から選ばれた本を、ぜひお楽しみください。

「全国大学ビブリオバトル2023 ブロック決戦」に城西大学の学生が出場しました



11月11日（土）、「全国大学ビブリオバトル2023 ブロック予選城西大学」（10月4日開催）でチャンプ本を発表した理学部数学科2年の川上さんが「全国大学ビブリオバトル2023 ブロック決戦」に出場し、熱戦を繰り広げました。惜しくもチャンプ本には届きませんでしたが、学内予選とは雰囲気が大きく異なる会場で、川上さんは予選からさらに練り上げた内容で挑みました。



「後の世の春をたのみて植えおきし人の心の桜をぞみる」

経営学部 教授 辻智佐子

このタイトルは、とある人物の遺訓である。とある人物とは、明治大正期に活躍した「真の偉人」である。歴史上、偉人と呼ばれる人物は数多くいるが、教科書によく出てくる偉人は武勇伝化される傾向にあり、いつの間にか、その人物の本当の性質や目的とかげ離れて語られることが多々ある。しかし、真の偉人とは、信念を曲げず、権力に屈せず、保身に走らず、私利私欲をほぼほぼ捨て、人びとのために人生を捧げた、一握りの人たちのことである。

という前置きをして、このたび登場する真の偉人の名前をあえて伏せて、Mというイニシャルで話を進めていきたい。Mは、嘉永3（1850）年、薩摩で生まれた。9歳で蘭学者の家に住み込みで師事し、16歳のときに長崎へ遊学する。幕末の動乱期に学問に没頭するMは、やがて西洋文明に実際に触れてみたいと思うようになり、渡航費を工面するために、ある秘策を講じる。それまでの学習成果を大いに発揮し、仲間と『改正増補和訳英辞書』（通称、『薩摩辞書』）を編纂したのであった。これで得た資金を元手に、明治2（1869）年、Mは以前坂本龍馬から聞いていた憧れの地、フランスへ旅立つ。それからおよそ7年もの間、フランスで経験を積み、知識を得て、明治10（1877）年に穀物や果物の種苗を手土産に帰国した。

Mはフランスで何を学んだのか。それはMの帰国後の活動に現れる。当時西洋諸国に留学できた人たちは限られており、帰国者の多くは明治政府の要職に就いた。Mも例にもれず、内務省、大蔵省、農商務省などで活躍し、とくに農商務省時代に編纂した『興業意見』はMの代名詞となっている。『興業意見』は、明治17（1884）年に農商務省から公刊され、全国の産業調査結果を踏まえて日本の産業発展の指針を示している。その指針の中で、Mは、地域の諸産業を優先的に近代化すべきことを挙げ、地域の在来産業の育成を第一義に考えてそのための制度や組織、金融機関の早急な整備を主張した。しかし明治23（1890）年、当時農商務大臣であった陸奥宗光との意見の対立から辞任・下野した。

ここからがMの本領発揮である。明治25（1892）年から股引、脚絆に蓑、草履という風貌で全国の各地域を訪問し、村に「村是」、郡に「郡是」、県に「県是」を定めて組織づくりの必要性を説き、自らも牧畜業や果樹園、林業などを興し、地域の自発的な産業発展運動のために献身した。

近代日本のあるべき姿を地域の発展に捉えたMは、信念を曲げることなく全国を行脚して突き進んだわけだが、その意志はたくさんの人に影響を与え、また時空を超えて与え続けている。そのひとりがわたしである。このたび水田記念図書館1階の展示コーナーで辻ゼミの活動が紹介されているが、学生たちを巻き込んだこうした活動も「日本の将来は地域産業の発展にかかっている」を信念としている。紙幅の関係上、最後に、Mが高橋是清に贈った言葉を紹介して、そろそろMの正体を明かそう。

わが為には苦勞はせぬが 恋し日本に苦勞する
たった一つの糸柱 それに並んで茶の柱
あぶない日本のその家に 四千万のこの民が 住まいするのを知らないか

ここでMの正体をばらそうと思ったが、展示コーナーにて披露することにした。このコラムを執筆するにあたり参考にした文献なども展示コーナーで展示してもらうことにしたので、今すぐ図書館へ直行せよ！



図書館カレンダー

12月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			



薬学部、理学部化学科 にオススメ!

12/7(木) 4限 **オンライン**

SciFinderⁿ 講習会
世界中の研究・開発の最前線で活用されているデータベースです。

12/21(木) 4限 **オンライン**

Scopus、Mendeley 講習会
Scopusは世界最大級の抄録・引用文献データベースです。学術文献管理ツールのMendeleyも紹介します。

いまさら聞けない、コピペや捏造。事例を交えながら問題点を探っていきます!

研究と論文と不正

講師 **東京大学大学院高等客員研究員 時実 象一氏**

12月14日(木) 4限 **オンライン開催**

申込期限: 12月11日(月)

図書館彙報

- 11/3 「ビブリオバトル2023 in 高麗祭」を開催
- 11/5 鶴ヶ島市立図書館第33回図書館まつりに出展
- 11/11 全国大学ビブリオバトル2023 ブロック決戦
- 11/15 図書館主催出版社講演会「出版社の編集という仕事 - 私の場合」(オンライン)
- 11/17 東洋経済DCL・eol講習会(オンライン)

- 11/18 学生アドバイザーがSupporters'Forum2023 at Seijo University and Konan University に参加
- 11/29 第26回ライブラリーラウンジを開催
- 11/30 JDreamIII講習会(オンライン)

■ 図書館見学 (11/10・20・22・27) 高校生他144名

クリスマスイベント やるよ★★

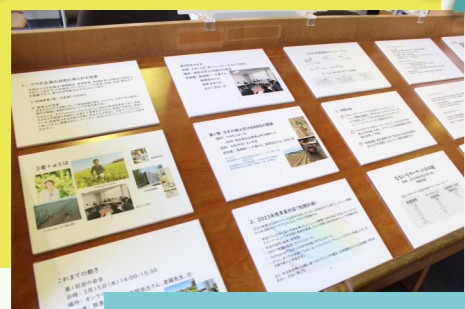


12月25日(月)まで **卒論応援キャンペーン**

オンライン相談もやってるよ
<https://forms.office.com/r/ngsks0C7hs>

- 図書館HP <https://libopac.josai.ac.jp/>
- 図書館Twitter https://twitter.com/lib_josai

パネル展示



ゼミの活動内容をパネルにして展示しています。また、ゼミの様子は動画でも見ることができます。

ゼミの楽しそうな様子が伝わってきます♪

学生のコメント



学生がゼミの活動を通して感じたことをコメントにして展示しています。

真剣に活動に取り組んだ様子が伝わってきます！ぜひ、読みに来てください！

2023年度地域連携活動発表会

11月3日（金）、坂戸キャンパス23号館（JOSAI HUB）にて行われた地域連携センター「2023年度地域連携活動発表会」に、学生アドバイザーが参加しました。「地域へ広げる！学生アドバイザー活動」と題したポスターを展示し、近隣の学校との連携活動など様々な取り組みについて、来場した方々へ紹介しました。



ビブリオバトル2023 in 高麗祭

11月3日（高麗祭1日目）、図書館前野外ステージで、学生アドバイザー主催ビブリオバトル「ビブリオバトル2023 in 高麗祭」を開催しました。60名以上の方にお集まりいただき、その声援を受けながら出場した4名のバトルが、学内チャンプ本の座をかけて戦いました。接戦となった投票の結果、理学部化学科の田所さんが紹介した『三日間の幸福』が、今年のチャンプ本に選ばれました。



Supporters' Forum 2023 at Seijo University and Konan University

11月18日（土）、成城大学の学生サポーター団体主催による「Supporters' Forum 2023 at Seijo University and Konan University」が開催され、大学や高校で活躍する多くの学生・生徒が集いました。今年度は成城大学と甲南大学の2会場での対面式（ハイフレックス型）で行われ、19大学、4高校、総勢230名が参加しました。城西大学からは学生アドバイザー3名が成城大学会場に参加し、自分たちの活動の紹介だけでなく他大学の取り組みを知ることができ、今後の活動につながる場となりました。



フォーラム前半の全体ワークでは、多くの学生と関わる図書館学生アドバイザーに不可欠な、アサーションスキルを学ぶことができました。後半のライブラリー分科会では、全体ワークで学んだアサーションスキルを活かしてディスカッションを行い他大学の学生サポーターの方々と交流を図ることができました。初参加でしたがとても有意義なフォーラムとなりました。

渡部 拓真（経営学部3年）



経営学部 辻先生「ゼミナールI」連携 実践！ネギとコメで学ぶ経営学



経営学部 辻智佐子先生「ゼミナールI」とのコラボ展示を、1階ブラウジングコーナーにて開催中。地域創生、地域産業・地域経済の活性化を目的とした取り組みを、動画やパネルで紹介しています。



関連本展示



米やネギ、地域ブランディングなどの関連本を展示しています！

展示本リストも配布中

メニュー投票



ネギ、コメを使ったメニューを学生が考案！コレだ！と思うものに、投票してください。

どれも美味しそうで迷っちゃいます

月書展示



クリスマスイベント

